

天皇陛下御在位三十年記念式典の細目について（案）

平成31年1月 日
内閣総理大臣決定

天皇陛下御在位三十年記念式典の細目については、下記のとおりとする。

記

天皇皇后両陛下御臨席

天皇皇后両陛下が御臨席になる。

開式の辞

内閣官房長官が開式の辞を述べる。

国歌斉唱

国歌を斉唱する。

内閣総理大臣式辞

内閣総理大臣が式辞を述べる。

祝辞

衆議院議長が祝辞を述べる。
参議院議長が祝辞を述べる。
最高裁判所長官が祝辞を述べる。
在本邦外交団団長が祝辞を述べる。

国民代表の辞

内堀雅雄氏（福島県知事）が国民代表の辞を述べる。
川口順子氏（元参議院議員・元外務大臣・元環境大臣）が国民代表の辞を述べる。

御製及び御歌朗読

波乃久里子氏が御製及び御歌を朗読する。

記念演奏

三浦大知氏が記念演奏（歌声の響：御作詞（琉歌） 天皇陛下、御作曲 皇后陛下）を行う。
鮫島有美子氏が記念演奏（おもひ子：御作曲 皇后陛下、詩 宮崎湖処子）を行う。

天皇陛下のおことば

天皇陛下のおことばがある。

万歳三唱

内閣総理大臣が御在位三十年を祝して万歳を三唱する。参列者が唱和する。

閉式の辞

内閣官房長官が閉式の辞を述べる。

天皇皇后両陛下御退席

天皇皇后両陛下が御退席になる。

※司会は草野満代氏

内堀 雅雄(うちぼり まさお)



- ・福島県知事。
- ・昭和61年自治省入省、平成13年から福島県へ出向、福島県生活環境部次長、生活環境部長、企画調整部長を経て、平成18年から平成26年まで福島県副知事、平成26年10月の福島県知事選挙に立候補し、当選
- ・平成30年10月28日投開票の福島県知事選挙で再選。(現在2期目)

川口 順子(かわぐち よりこ)



- ・元参議院議員、元外務大臣、元環境大臣
- ・昭和40年通商産業省入省、平成4年通商産業大臣官房審議官、平成5年サントリー株式会社常務取締役、平成12年環境庁長官、平成13年環境大臣、平成14年外務大臣、平成16年内閣総理大臣補佐官、平成17年～平成25年参議院議員、平成30年～現在武蔵野大学客員教授
- ・平成18年の天皇皇后両陛下のシンガポール及びタイ御訪問(マレーシアお立ち寄り)の際に首席随員を務めた
- ・平成29年春旭日大綬章受章

波乃 久里子(なみの くりこ)



- ・劇団新派女優。父:17世中村勘三郎 弟:18世中村勘三郎
- ・昭和25年17世中村勘三郎襲名披露初春大歌舞伎公演にて初舞台
- ・昭和36年劇団新派入団、初代八重子に師事
- ・主な受賞歴は昭和47年「雁・お玉の行く道」で芸術祭優秀賞、昭和54年「わかれ道」「紙屋治兵衛」で芸術選奨文部大臣新人賞、「大つごもり」「遊女夕霧」で菊田一夫演劇賞などがある
- ・平成23年春紫綬褒章受章、平成28年秋旭日小綬章受章

三浦 大知(みうら だいち)



- ・歌手
- ・平成9年「Folder」としてデビュー
- ・9歳でメインボーカルとしてシングルを発売し、テレビ番組にレギュラー出演
- ・平成24年日本武道館にて初公演
- ・平成29年NHK紅白歌合戦に初出場し、平成30年には2年連続の出場を果たす

鮫島 有美子(さめじま ゆみこ)



- ・ソプラノ歌手
- ・昭和50年に二期会オペラ「オテロ」のデズデーモナで主演デビュー。その後、ドイツ政府奨学生としてベルリン音楽大学に留学
- ・昭和60年「日本のうた」でレコードデビュー
- ・平成2年NHK紅白歌合戦に出場
- ・平成21年「天皇陛下御在位二十年記念式典」にて祝いの歌を歌唱

草野 満代(くさの みつよ)



- ・元NHKアナウンサー
- ・平成元年NHK入局
- ・平成4年リレハンメルオリンピック開会式実況中継
- ・平成7年～8年NHK紅白歌合戦で総合司会を務める
- ・平成8年アトランタオリンピック現地キャスター
- ・平成9年NHK退職
- ・平成9年第39回輝く日本レコード大賞で司会を務める
- ・平成22年年金業務監視委員会委員
- ・平成27年社会資本整備審議会委員
- ・現在、ラジオ番組「夕暮れWONDER4」、テレビ番組「ごはんジャパン」、出演中